



2016年9月23日

**世界的な SRI（社会的責任投資）インデックス
『Dow Jones Sustainability Index Asia Pacific』の
構成銘柄に継続選定されました**

株式会社セブン&アイ・ホールディングス（東京都千代田区 代表取締役社長：井阪隆一、以下セブン&アイ HLDGS.）は、昨年度に引き続いて Dow Jones Sustainability Index Asia Pacific (DJSI Asia Pacific)に選定されましたのでお知らせいたします。

記

「DJSI」とは、米国のダウ・ジョーンズ社とスイスのSRI格付け評価会社であるRobecoSAMが共同で開発した株価指標です。SRI（Social Responsibility Investment：社会的責任投資）インデックスとして世界的に著名な指標の一つであり、「経済」「環境」「社会」の3分野における総合的な視点から企業を評価しています。



「DJSI Asia Pacific」は、アジア・太平洋地域の主要企業約600社を対象にした指標で、今年度は、146社（うち日本企業68社）が選出されました。

セブン&アイ HLDGS.は、ステークホルダーから信頼される誠実な企業であることを目指し、事業に関連性の高い5つの重点課題の解決に向け、CSR活動に取り組むとともに、引き続き「経済」「環境」「社会」のバランスがとれたCSR経営に努めてまいります。

セブン&アイ HLDGS.の5つの重点課題：

1. 高齢化、人口減少時代の社会インフラの提供
2. 商品や店舗を通じた安全・安心の提供
3. 商品、原材料、エネルギーのムダない利用
4. 社内外の女性、若者、高齢者の活躍支援
5. お客様、お取引先を巻き込んだエンカール(※)な社会づくりと資源の持続可能性向上

※「倫理的」「道徳上」という意味。近年では、環境保全や社会貢献という意味が強くなっています。

セブン&アイ HLDGS.のCSRサイト：<http://www.7andi.com/csr/index.html>

以上